

後藤田正純内閣府副大臣 MJIT(マレーシア・日本国際工科院)を訪問

2014年1月22日、後藤田正純内閣府副大臣をはじめ安間敏雄内閣府参事官、星野攻内閣官房知的財産戦略推進事務局参事官補佐の一行が MJIT の現状を視察するため訪問されました。メガットジョハリ院長の挨拶、山本隆司副院長（日本側代表）による MJIT の概要説明がありました。

後藤田副大臣からは、挨拶の後、MJIT が計画通り進められていることが確認できたとの評価がありました。マレーシア側には、今後、IT はもとより医療機器の分野など新たなステージを展開してほしいと要望があり、一方、日本は「いわゆる技術」をもっているがアジアから「クールアジア」という形で新たな技術を生み出していきたいとの話がありました。その後、先端集積デバイス・材料工学講座、ビークルシステム工学講座を視察されました。最後に杉浦則夫筑波大学特命教授/MJIT 教授から筑波大学サテライトオフィスの紹介をうけ、副大臣からは今後、日本の大学がこのように一層、バリアフリーになることが望まれるとのコメントがありました。

文責 筑波大学特命教授/MJIT 教授 杉浦則夫